

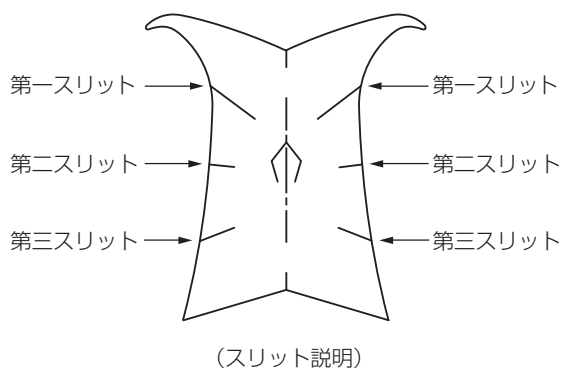
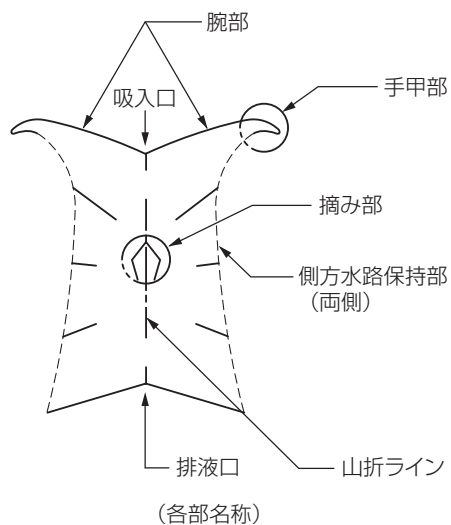
医療用品 (04) 整形用品
一般医療機器 綿状パッド 32572000
(アイパッド 11661000)

ソリフィス

再使用禁止

【禁忌・禁止】
・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】
＜構造図(代表図)＞



(材質)
ポリエチレン不織布

【使用目的又は効果】

- ・本品は、眼科手術時に余分な液を排出することで、術者の視野を清明に維持するために使用する。

【使用方法等】

1. 本品を汚染に十分注意しながら包装内より取り出し、傷、汚れがないか等、異常がないことを確認する。
2. 設置は、眼科手術開始前の開瞼器設置の後に行う。
3. 摘み部を立てて折り曲げる。(図1)
4. 腕部を瞼裂内に、手甲部が結膜に触れるように、第一スリットを含めて上方(腕部)を掴み、山折を深くする。(図2)
5. 側方水路保持部が設置面(耳側皮膚上ドレープ面)形状に沿い易くする為に、後方に開いて掴み、山折ラインを湾曲させる。(図3)
6. 山折りが深くなり過ぎた前方(腕部)を広げ、同時に浅くなり過ぎた後方を軽く狭める。(図4)

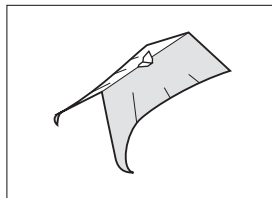


図1

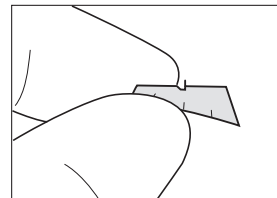


図2

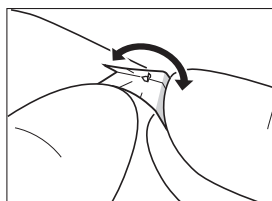


図3

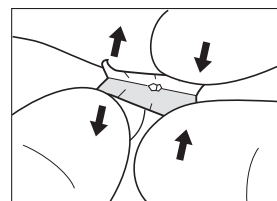


図4

7. 設置推奨形状の完成。第一～第二スリット間の山折が最も深くなっている。(図5／図6)

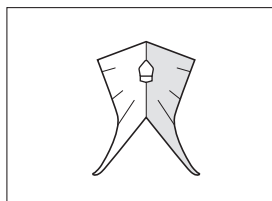


図5

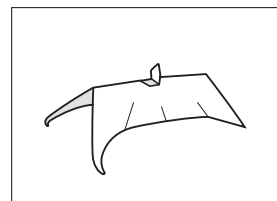


図6

8. 摘み部をピンセットで把持し、側方水路の形成を促すために本体裏面(排液面)を生理食塩水などで濡らした後(図7)、手甲部が結膜に触れ、眼瞼縁に引っかかり易い位置に設置を行う。設置の後に、山折ラインを軽く押し付けて設置面(皮膚上ドレープ面)形状に側方水路保持部を沿わせる。やや上方偏移の斜め掛けが最良の設置位置となる。

(図8／図9／図10)

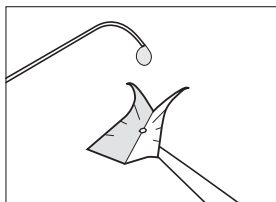


図7

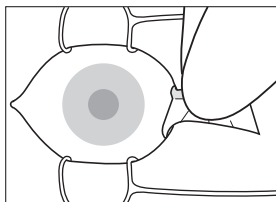


図8

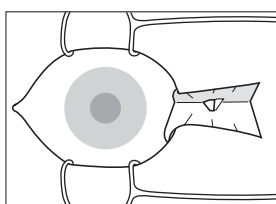


図9

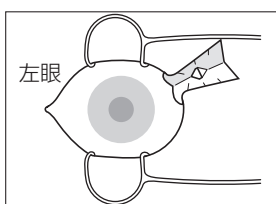


図10

9. 設置後、側方水路が完全に形成されるまでは、やや多量の生理食塩水などの水掛けを行う(＝初期濡らし)。側方水路が形成されると同時に排液が始まる。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- ・ドレープの張り損ないによって設置面に大きな皺が出来ている場合には側方水路は保持されず、十分な機能が得られない場合があるので注意すること。[ドレーピングによって睫毛が十分に巻き取られていない設置面では、機能させ難い場合があるので注意すること。]
- ・耳側切開手術の場合、手術操作の邪魔になることがある。又、眼内操作器械で吸入口や排液口が押し潰され、排液機能が低下する場合があるので注意すること。

[図10に例示の斜め掛けの偏移を強くすることで回避を試みる。]

[手甲部－腕部－側方水路保持部が片側だけでも機能していれば排液効果は得られる。]

- ・手術時に使用する粘弾性物質が本体裏面に絡み付いた場合、排液効果が低下する場合があるので、その場合は適宜取り上げ、拭き取り、再設置すること。
- ・ドレーピングを施さない場合には、製品を設置出来ない場合もあるので注意すること。
- ・点滴間隔が長い場合には、側方水路保持部が乾いてしまい、再度初期濡らしが必要になる場合がある。
- ・使用する際、患者の頭部の回旋角度によっては、吸入口－排液口の高低差不足の為に排液機能が減弱する場合があるので注意すること。

【使用上の注意】

* <不具合・有害事象>

1) その他の不具合

汚染(個包装の破損等)、本品の破損、排液不備

2) その他の有害事象

感染症

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

- ・水ぬれに注意して保管すること。高温又は湿度の高い場所や、直射日光の当たる場所には保管しないこと。

<有効期間>

- ・内箱の使用期限欄を参照のこと。[自己認証(自社データ)による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社トップ (添付文書の請求先)

TEL 03-3882-3101